



立西巻き

尼崎市立立花西小学校
校長 笠井美香
2025. 10. 9 (木)
No.34

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

自分や周りの人を大切にする学年

6年生の学年目標は「率先垂範」です。

人の先に立って自ら模範的な行動を示すことを意味する四文字熟語。上に立つものがまず自ら行動し、手本を見せることで、周囲の行動を促し導くことを指します。

学校の顔である6年生。個々に手本的な行動ができる子どもはいても、学年全体として、この姿を目指そうというのは、大変レベルの高いことです。正直言いますと、4月当初、高い目標を掲げた担任団と子ども達に本当に目標達成できるのかなと思もしました。どのような教育活動や取り組みをして、この姿を実現してくのかを楽しみにもしていました。

そして、その姿とは・・・

私は、毎朝と休み時間後に玄関のくつを見て回るのですが、6年生はいつ見ても、全員そろっています。本当に美しくそろっています。皆で意識してがんばっている。いやもう、それが普通。教室へ授業の姿を見にいくと、私に気づいた子が挨拶をし、その

あと皆が振り返り、あいさつをしてくれます。授業中ですので、思考の邪魔をしてしまったと心苦しく思うほどです。授業中は、目があったら、会釈でもいいと思うくらいです。教室にはごみはひとつも落ちていません。落としたり

拾う。落ちていたら、気づいた人が拾っているのかもしれない。お互いを認めあい、言葉ひとつにも気を配るシーンにも何度も出会っています。あたたかい空気が流れていて、私までもが、この空間にいる居心地

のよさを感じます。

1年生を楽しませてあげたいという思いで、練りに練り、話し合いを重ね、準備をしっかり整えてペア活動にのぞみます。1年生は、6年生のやさしさに甘え、本当の兄弟姉妹のようです。無理してがんばっているようにも見えません。自然な姿が美しいと感じるシーンがたくさんあります。

学校みんなで守るルールや当たり前のことを当たり前に、一つ一つを大切にしていることを感じます。

率先垂範の姿が各所にあります。そして二学期さらに、6年生は高みを目指し、右上にありますことが示されました。何を言えるかが「知性」何を言わないかが「品性」どう伝えるかが「人間性」。大人である自身も身の引き締まる思いです。

下学年は一度、6年生の授業の姿を参観させてもらおうといいでしょう。

保護者の皆様も、次回来校の際は、お子様が6年生になった時の姿であると想像し、その姿をみていただくとよいかと思います。本校自慢の6年生です。

何を言えるかが「**知性**」

何を言わないかが「**品性**」

どう伝えるかが「**人間性**」

「小学校生活最後」の行事がたくさん2学期。

あなたの言葉・行動で、自分や周りの人を大切に。

そんな最高学年でありますように。 (率先垂範!!)

